

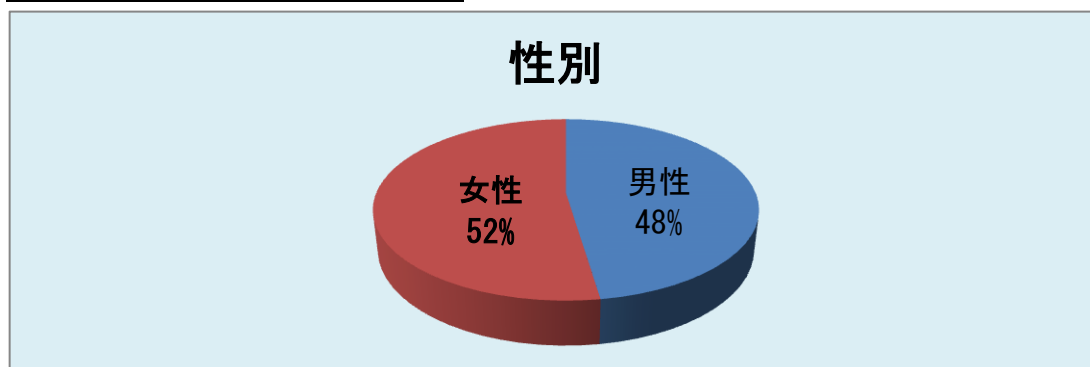
# H26 生命(いのち)のメッセージ展 講演会 アンケート結果

- 実施日時: 平成 26 年 8 月 7 日 (木) 午後 2 時から午後 3 時 45 分まで
- 実施会場: 堺市役所 本館 3 階 大会議室
- 講師: NPO 法人いのちのミュージアム 代表理事 鈴木 共子 さん
- 来場者数: 51 名
- 回答数: 47 件 (回答率: 92%)

【集計結果の数値の見方について】「複数回答可の設問」については、1 名あたりが複数回答している前提のため、%の合計が 100%を超えることになります。

## 問 1 性別について

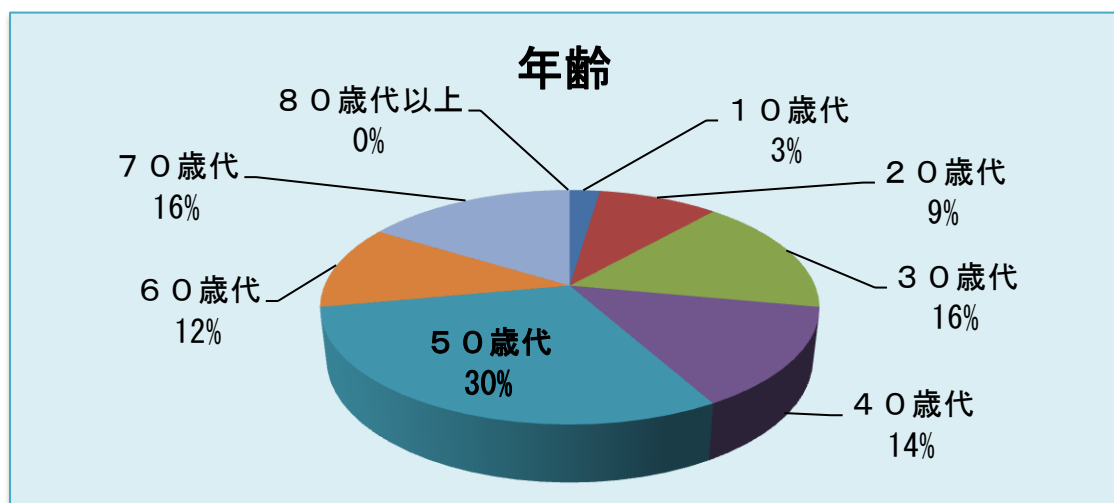
男性	女性	合計
20	22	42



- ・男性、女性とほぼ同数の回答数であった。

## 問 1 年齢について

10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代以上	合計
1	4	7	6	13	5	7	0	43

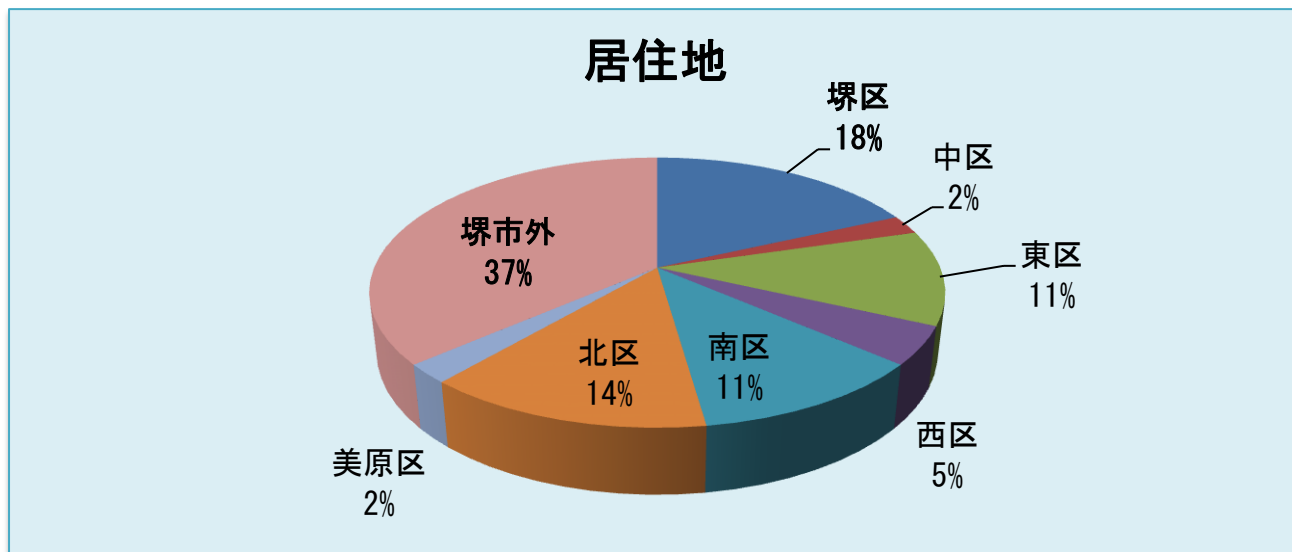


- ・50 歳代が最も多く (30%)、次いで 30 歳代 (16%) 及び 70 歳代 (16%) であった。

## 問2 お住まいについて

堺区	中区	東区	西区	南区	北区	美原区	堺市外	合計
8	1	5	2	5	6	1	16	44

○堺市外（富田林市・河内長野市・和泉市・京都府・京都市）



- ・堺市内では「堺区」からの来場者が最も多く（18%）、堺市外からの来場者も多数を占めた（37%）。

## 問3 今回の講演会を何でお知りになりましたか？（該当するもの全て）

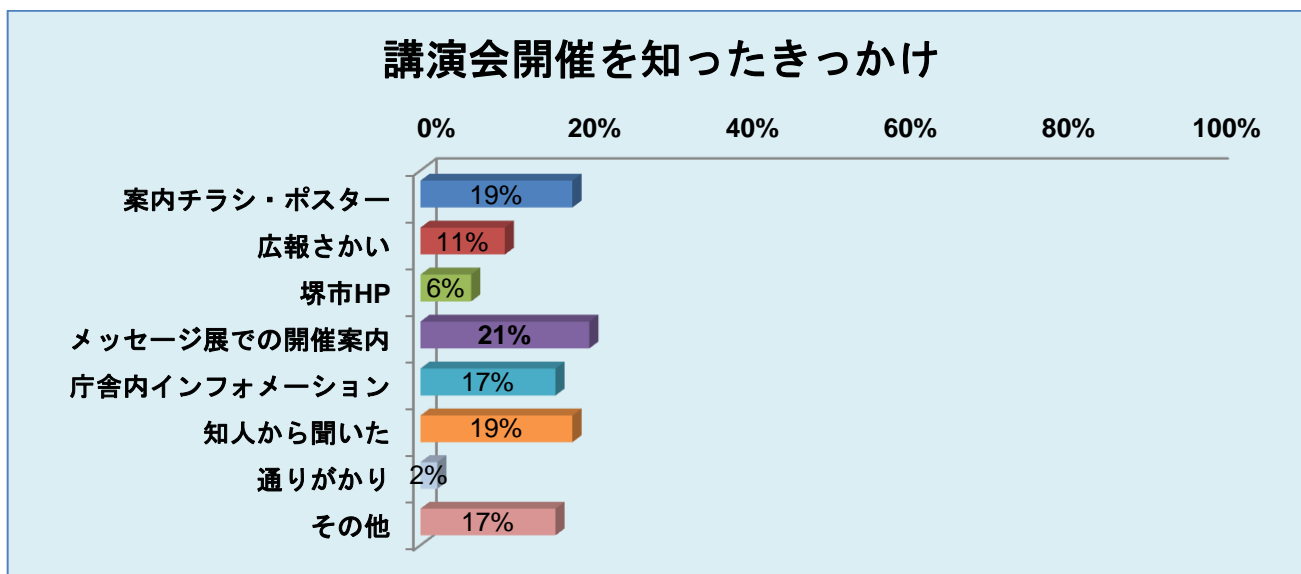
案内チラシ・ポスター	広報さかい	堺市HP	メッセージ展での開催案内	庁舎内インフォメーション※	知人から聞いた	通りがかり	その他	合計
9	5	3	10	8	9	1	8	53

○その他（勤務先の案内、職員紹介、堺市担当者より、進められて、職場から、仕事の関係で、知人から）

※インフォメーション内訳

庁舎広報モニター	エレベーターインフォメーション	館内放送	その他	合計
1	0	4	0	5

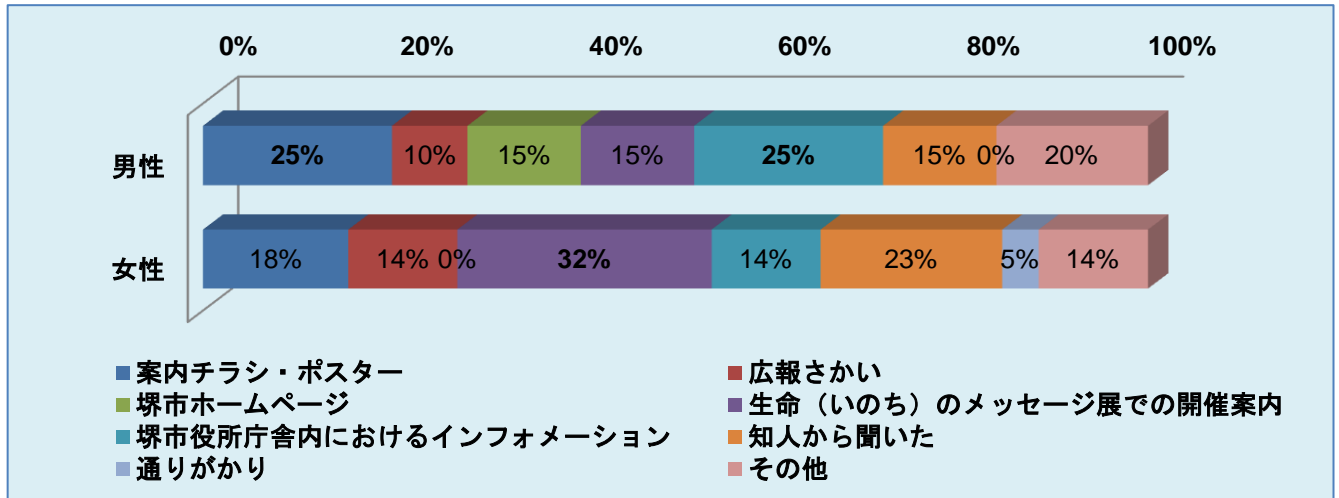
※「堺市役所庁舎内インフォメーション」のみの回答もあり、インフォメーションとその分類の合計は一致しません。



- ・全体では、「生命（いのち）のメッセージ展での開催案内」が、きっかけとなった来場者が最も多かった（21%）。

### 【性別による「知ったきっかけ」】

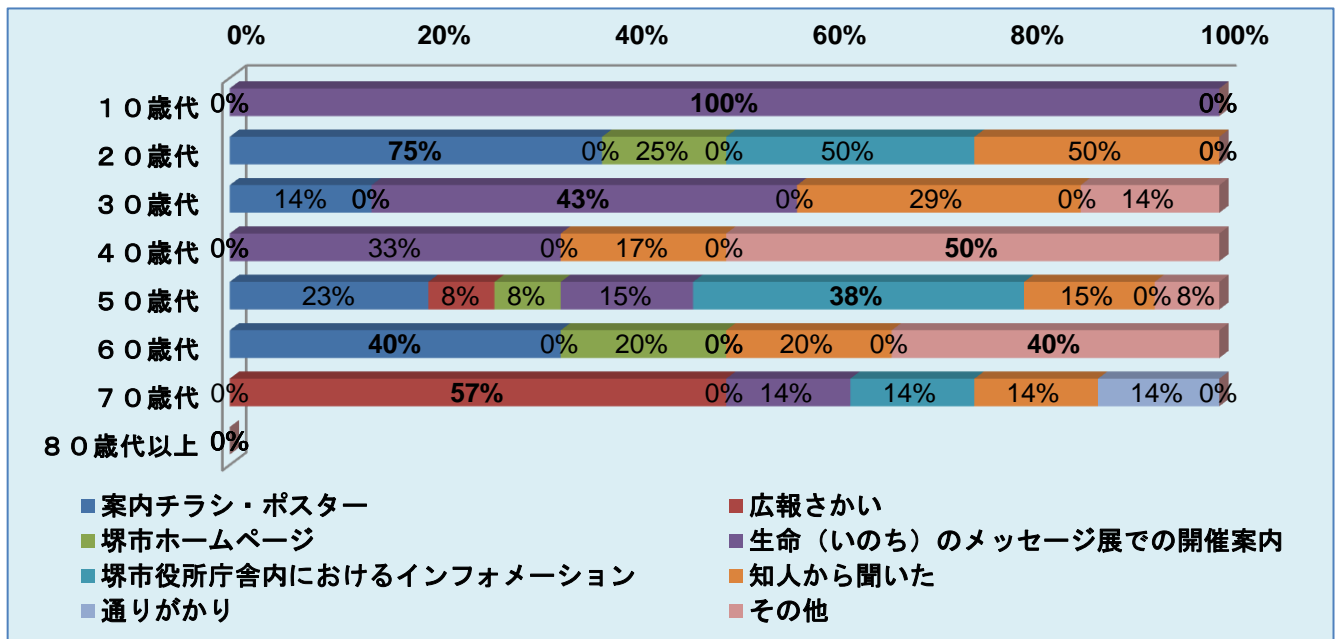
	案内チラシ・ポスター	広報さかい	堺市HP	メッセージ展での開催案内	庁舎内インフォメーション※	知人から聞いた	通りがかり	その他	合計
男性	5	2	3	3	5	3	0	4	25
女性	4	3	0	7	3	5	1	3	26



- 性別では、男性は案内チラシ・ポスター及びインフォメーションで知った方が多く（25%）、女性は生命（いのち）のメッセージ展での開催案内で知った方が多かった（32%）。

### 【年代別による「知ったきっかけ」】

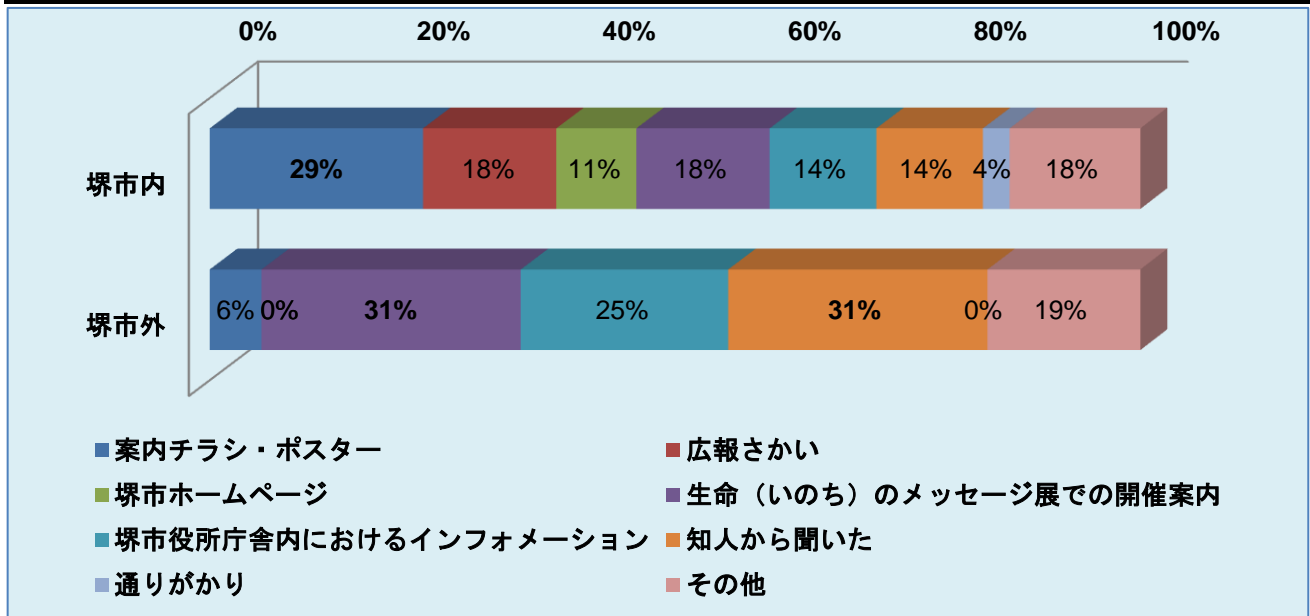
	案内チラシ・ポスター	広報さかい	堺市HP	メッセージ展での開催案内	庁舎内インフォメーション※	知人から聞いた	通りがかり	その他	合計
10歳代	0	0	0	1	0	0	0	0	1
20歳代	3	0	1	0	2	2	0	0	8
30歳代	1	0	0	3	0	2	0	1	7
40歳代	0	0	0	2	0	1	0	3	6
50歳代	3	1	1	2	5	2	0	1	15
60歳代	2	0	1	0	0	1	0	2	6
70歳代	0	4	0	1	1	1	1	0	8
80歳代以上	0	0	0	0	0	0	0	0	0



- 年代別では、70歳代は広報さかいで開催を知った人が多く（57%）、50歳代では庁内インフォメーションで知った人が多かった（38%）。

【「堺市内・市外」の方の「知ったきっかけ」】

	案内チラシ・ポスター	広報さかい	堺市HP	メッセージ展での開催案内	庁舎内インフォメーション※	知人から聞いた	通りがかり	その他	合計
堺市内	8	5	3	5	4	4	1	5	35
堺市外	1	0	0	5	4	5	0	3	18

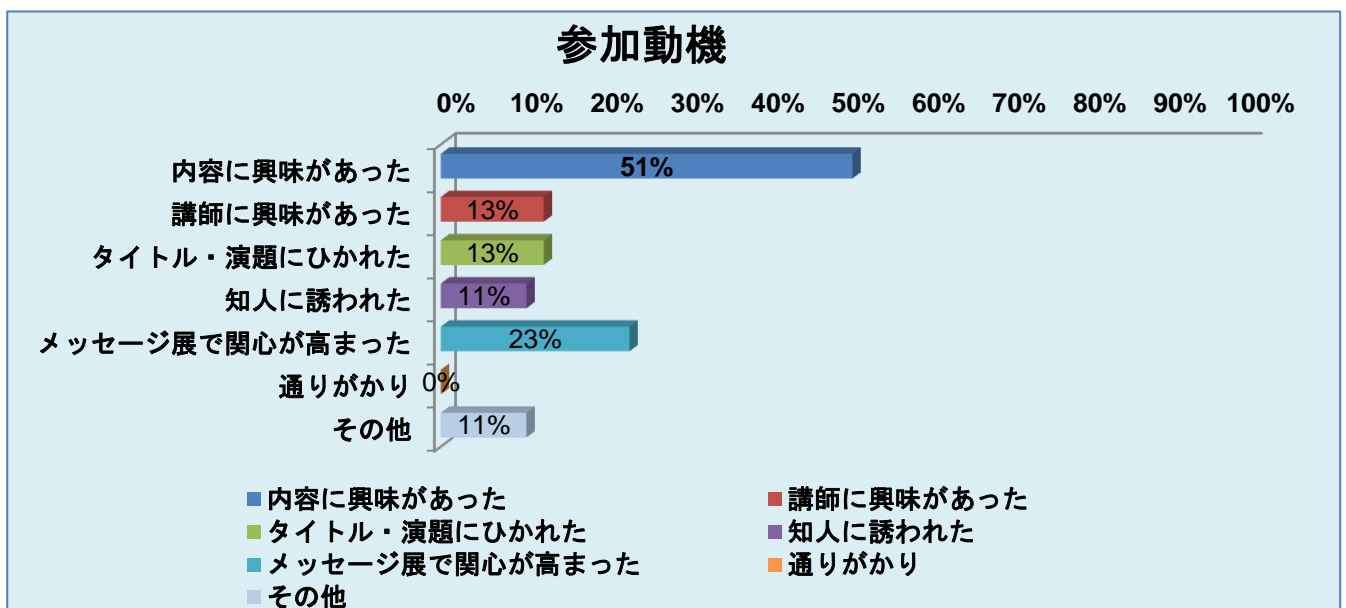


・堺市内ではチラシ・ポスターで知った人が多く（29%）、堺市外ではメッセージ展での開催案内（31%）及び知人から聞いた（31%）が多かった。

問4 参加された動機は何ですか？（該当するもの全て）

内容に興味があった	講師に興味があった	タイトル・演題にひかれた	知人に誘われた	メッセージ展で関心が高まった	通りがかり	その他	合計
24	6	6	5	11	0	5	57

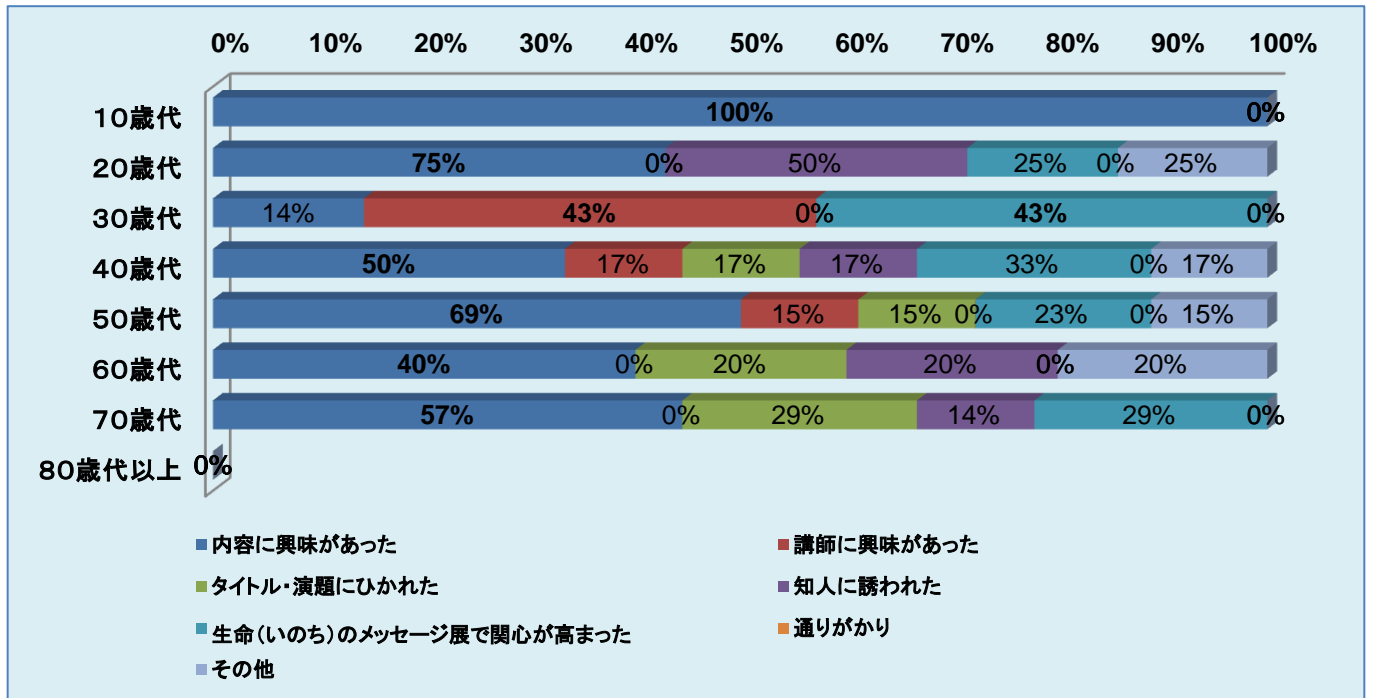
○その他（職場研修の一環として、仕事で関わりがあるため、人権推進課として、他課の講演で勉強したかったため、息子がメッセージャーなので）



・全体では、「内容に興味があった」が参加の動機を占めている（51%）。

### 【年代別による「参加動機」】

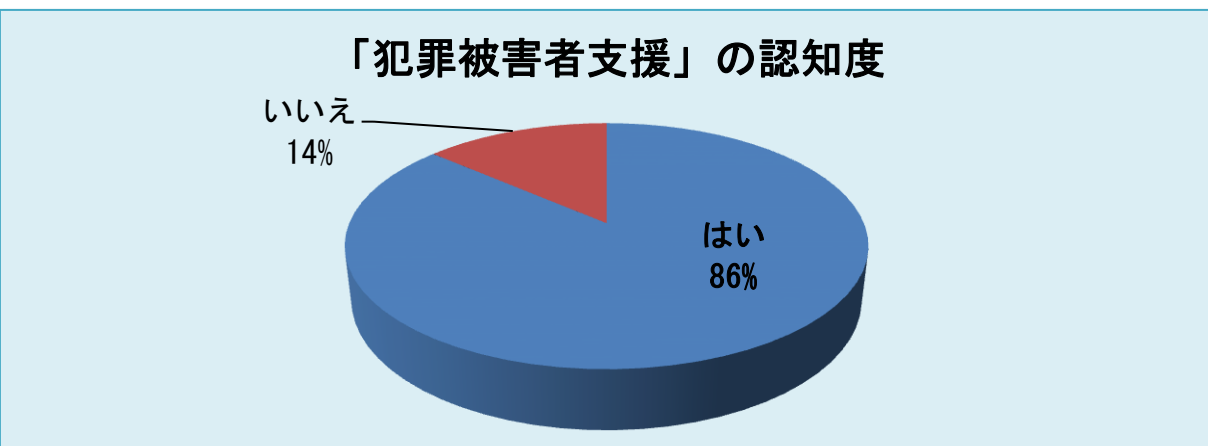
	内容に興味があった	講師に興味があった	タイトル・演題にひかれた	知人に誘われた	メッセージ展での関心が高まった	通りがかり	その他	合計
10歳代	1	0	0	0	0	0	0	1
20歳代	3	0	0	2	1	0	1	7
30歳代	1	3	0	0	3	0	0	7
40歳代	3	1	1	1	2	0	1	9
50歳代	9	2	2	0	3	0	2	18
60歳代	2	0	1	1	0	0	1	5
70歳代	4	0	2	1	2	0	0	9
80歳代以上	0	0	0	0	0	0	0	0



・各年代とも「内容に興味があった」ことが参加動機を占めているなか、30歳代では「講師に興味があった」(43%)、「メッセージ展で関心が高まった」(43%)が占めた。

### 問5 「犯罪被害者支援」という言葉は知っていましたか？

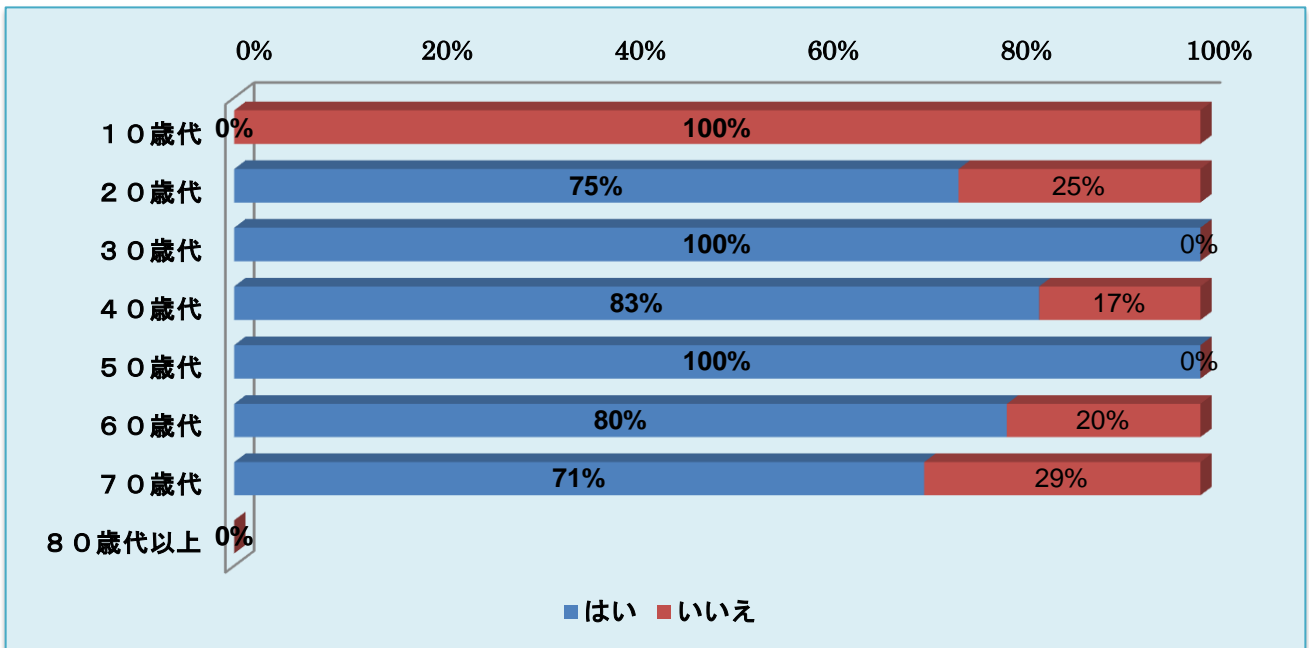
はい	いいえ	合計
38	6	44



・参加者の多くが「犯罪被害者支援」の言葉を知っていた(86%)。

【年代別による「犯罪被害者支援」認知度】

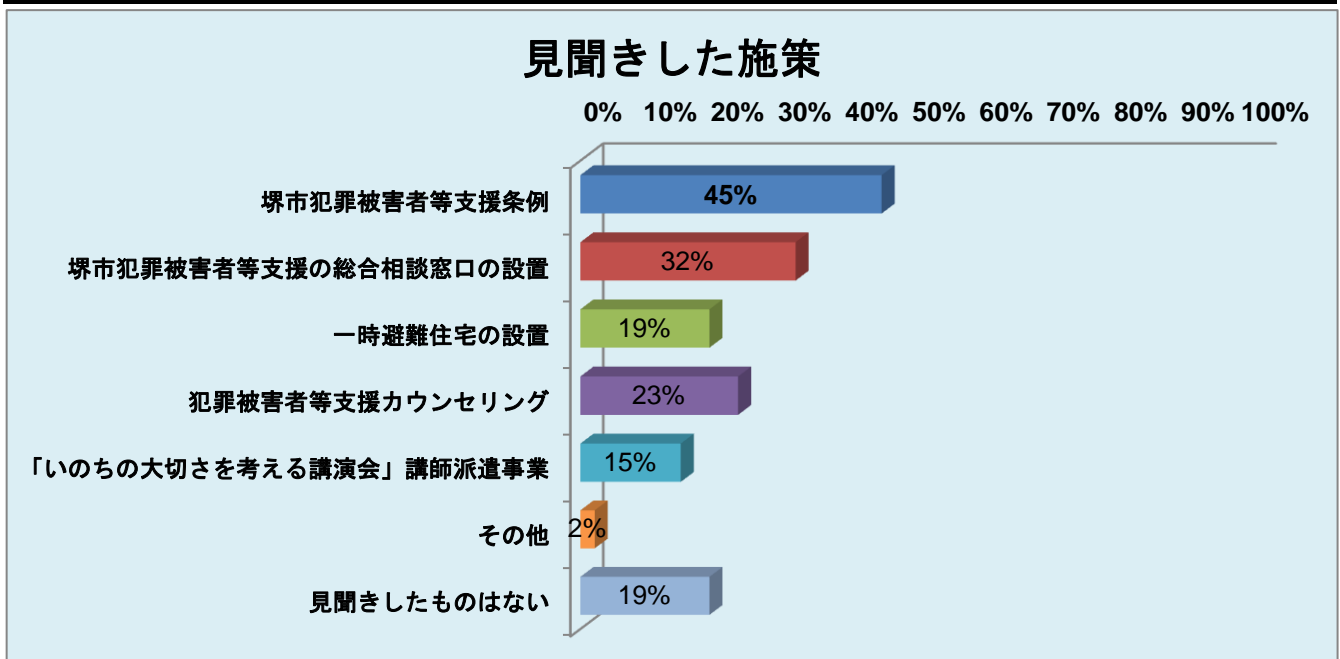
	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代以上
はい	0	3	7	5	13	4	5	0
いいえ	1	1	0	1	0	1	2	0
合計	1	4	7	6	13	5	7	0



・年代別では、50歳代の言葉認知度が高かった（100%）。

問6 堺市における犯罪被害者等支援条例をはじめとする施策で、次のなかで見聞きしたことがあるものはどれになりますか（該当するもの全て）

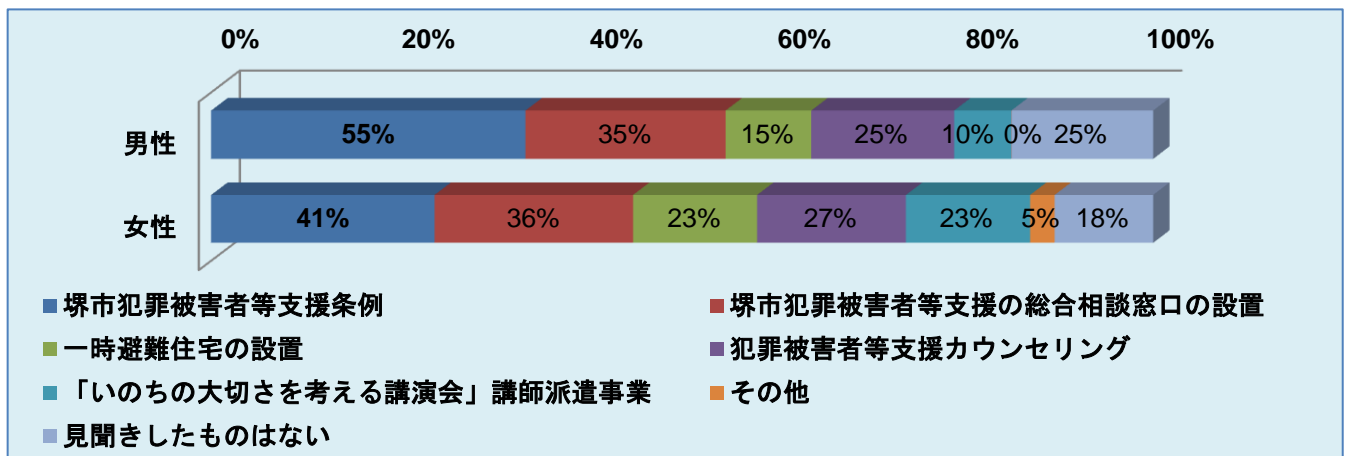
堺市犯罪被害者等支援条例	堺市犯罪被害者等支援の総合相談窓口の設置	一時避難住宅の設置	犯罪被害者等支援カウンセリング	「いのちの大切さを考える講演会」講師派遣事業	その他	見聞きしたものはなし	合計
21	15	9	11	7	1	9	73



・全体では「犯罪被害者等支援条例」の認知度が最も高かった（45%）。

### 【性別による「施策認知度」】

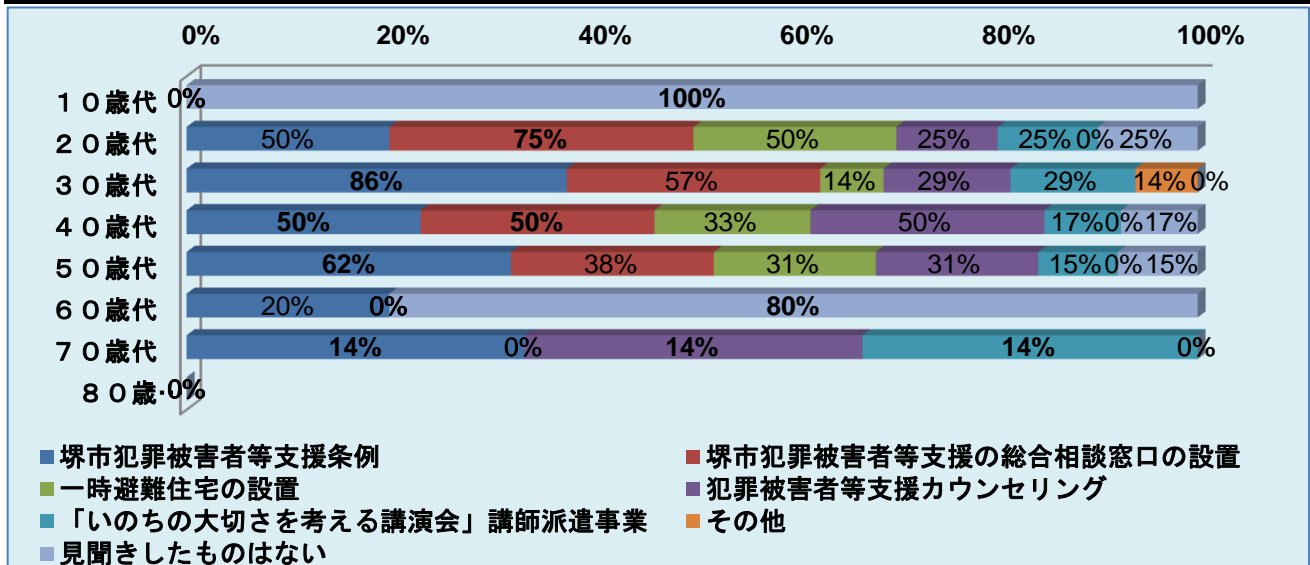
	堺市犯罪被害者等支援条例	堺市犯罪被害者等支援の総合相談窓口の設置	一時避難住宅の設置	犯罪被害者等支援カウンセリング	「いのちの大切さを考える講演会」講師派遣事業	その他	見聞きしたものはなし	合計
男性	11	7	3	5	2	0	5	33
女性	9	8	5	6	5	1	4	38



- 男性、女性ともに「犯罪被害者等支援条例」の認知度が高いなか、「講師派遣事業」の認知度が、女性で高かった（23%）。

### 【年代別による「施策認知度」】

	堺市犯罪被害者等支援条例	堺市犯罪被害者等支援の総合相談窓口の設置	一時避難住宅の設置	犯罪被害者等支援カウンセリング	「いのちの大切さを考える講演会」講師派遣事業	その他	見聞きしたものはなし	合計
10歳代	0	0	0	0	0	0	1	1
20歳代	2	3	2	1	1	0	1	10
30歳代	6	4	1	2	2	1	0	16
40歳代	3	3	2	3	1	0	1	13
50歳代	8	5	4	4	2	0	2	25
60歳代	1	0	0	0	0	0	4	5
70歳代	1	0	0	1	1	0	0	3
80歳代以上	0	0	0	0	0	0	0	0

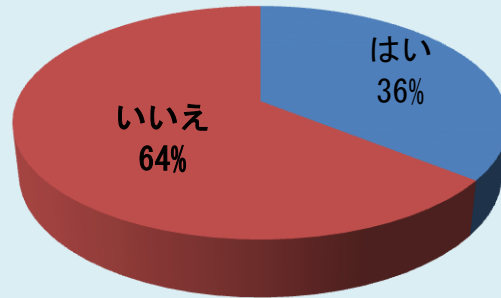


- 各年代とも「犯罪被害者等支援条例」の認知度が高いなか、「総合窓口の設置」の認知度が20歳代（75%）、30歳代（57%）、40歳代（50%）、50歳代（38%）で高かった。

問7 これまで犯罪被害者支援に関する説明会・講演会に出席したことはありますか？

はい	いいえ	合計
15	27	42

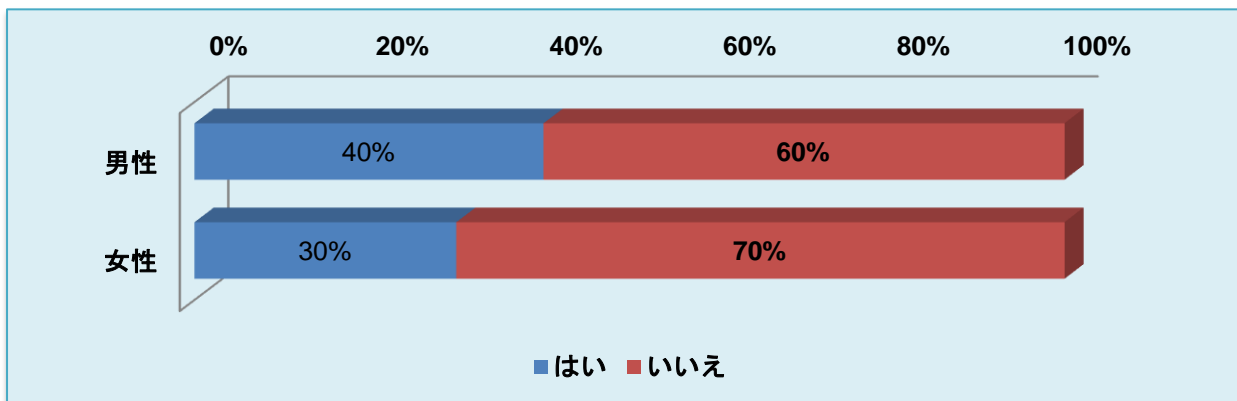
過去同様の講演会等の参加の有無



・今回初めて犯罪被害者支援関係の講演会に参加した人が多かった（64%）。

【性別による「講演会出席経験」】

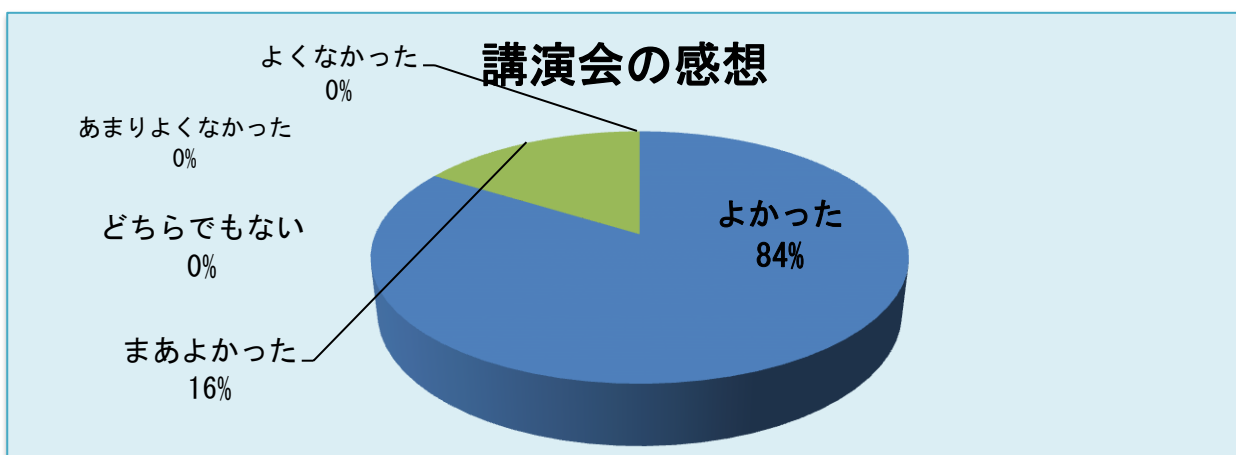
	はい	いいえ	合計
男性	8	12	20
女性	6	14	20



・男性、女性ともに初めての参加者が多かった。

問7 講演会感想

よかった	まあよかった	どちらでもない	あまりよくなかった	よくなかった	合計
31	6	0	0	0	37

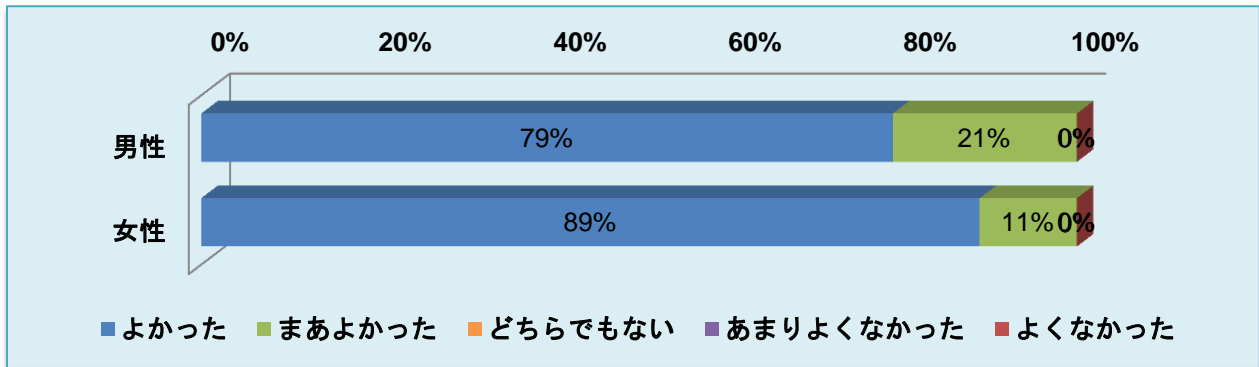


・大多数（84%）が「よかった」と感じていた。



【性別による「講演会感想」】

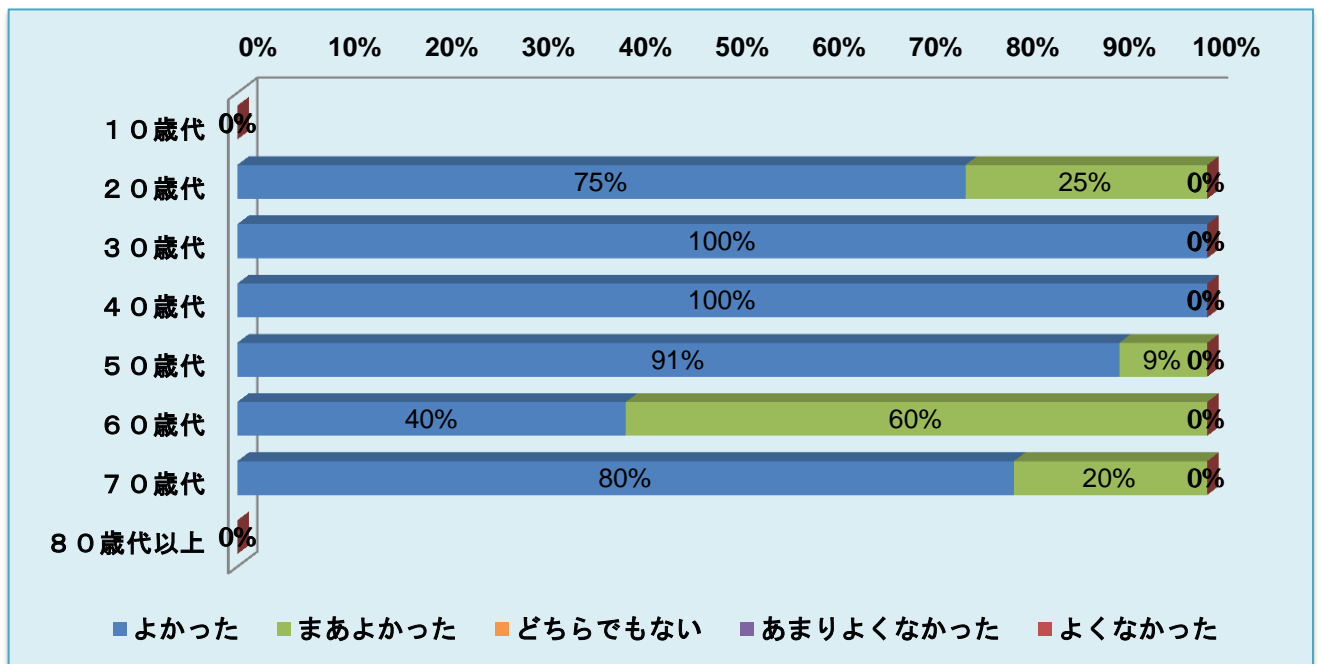
	よかった	まあよかった	どちらでもない	あまりよくなかった	よくなかった	合計
男性	15	4	0	0	0	19
女性	16	2	0	0	0	18



・女性のほうが「よかった」と感じた割合が高かった（89%）。

【年代別による「講演会感想」】

	よかった	まあよかった	どちらでもない	あまりよくなかった	よくなかった	合計
10歳代	0	0	0	0	0	0
20歳代	3	1	0	0	0	4
30歳代	5	0	0	0	0	5
40歳代	6	0	0	0	0	6
50歳代	10	1	0	0	0	11
60歳代	2	3	0	0	0	5
70歳代	4	1	0	0	0	5
80歳代以上	0	0	0	0	0	0



・60歳代では「まあよかった」と感じた人が多かった（60%）。

## ◆感想記述内容

私は鈴木さんがつらい目にあわれた、2000年3月に病気で主人を亡くし、6年後に事故で息子を亡くしています。仕事上の事故しかも単独の事故で誰も恨んではいません。それだけは幸いと思っています。

相次ぐ不幸に世界で1番不幸な自分と思っていましたが、東日本大震災の後何万という辛い思いをされている方を思うようになり、気持ちが変わりました。

今日の鈴木さんのお話はしみじみ胸にしみました。私は主人や息子に生きさせてもらっていると実感しています。これからも前向きに元気で生きていけたらと思います。本当にありがとうございました。

ハートのグッズ色々買っています。大切に使っています。今日は残念です。(70歳代 女性)

大変な人生を過ごされてきて、なお志高く生きられていることに深い感銘を受けました。「誰にも被害者、加害者になってほしくない」という言葉が身に染みました。

毎日地球上のどこかで犯罪、戦争、災害などで命を失う人々がおられ、「いのち」が軽く扱われることが多くなってきたように思います。

私も子どもを持つ親として、自分の子、親、まわりの人々すべてが人生を全うできる社会になるよう微力ながらできることを実践していきたいです。(40歳代 男性)

息子さんの死を通じて、鈴木共子さんの壮絶な人生の講演会をお聞きし、命の大切さを痛感しました。

私は、ボランティアとして、保護司として活動しています。犯罪を犯した人を更正させていくことと、犯罪被害者を支援していくことと、ともに犯罪に対して見つめていくことは、共通していることであると思います。共に立場は違いますが、犯罪に対する命の大切さのため、私も頑張っていきますので、鈴木さんも、息子さんの命の大きさのためにも、今後の人生を捧げてください。(50歳代 男性)

ご本人の体験を交えて、生命の大切さをお話いただいて、とても興味深かったです。

「生命」の言葉にこめられた強い思いを感じました。自分の命も、他の人たちの命も大切にしていこうと改めて思いました。ありがとうございました。(30歳代 女性)

法律改正 2001 を変えたことで生きていくことができたんですね。

残された遺族の方々が人生を生き抜いていけることを願います。その為に犯罪被害者支援の会が、どれだけ救いになったかを知ることが出来ました。

この講演会を通じて、この支援があることを知りました。いつ誰がどこでこの立場になるかわからない世の中です。知っているかこの知識はいつかどこかで誰かの為になるかもしれません。

鈴木さんの活動は素晴らしいと思います。メッセージャーに出会えたこの日に感謝いたします。

(50歳代 男性)

体験談は重い。心に残る「加害者にならない」→交通事故、いじめ、暴力 どれか1つでも決して加害者になってはいけないと市民には思ってもらいたい(60歳代女性)

生命の重さを感じ、現在自分が普通に生活できることは決して当たり前なことではないんだと気付きました。理不尽に生命を奪われた犠牲者が生きたくても生きられなかったことを思うと、これからの自分の生き方をしっかりと考えていかないといけないと感じました。

また、犯罪の被害にあわれた方やその家族は直接的な被害だけではなく、2次被害をうける可能性があるということを知り、犯罪被害者支援の重要性を感じました。(20歳代 男性)

もう少し視聴覚が欲しい（60歳代男性）

ともすれば、生命（いのち）が軽んじられているのではとってしまうような事象（いじめ、戦争、暴力・・・）が毎日のように報道されています。教育現場に勤めている私自身、目の前の子どもたちに、どう伝えていくか、どう考えさせていくのか、どう感じさせるのか・・・毎日、悩んでいます。今日のお話を聞かせていただき、少しヒントをいただいたように思っています。

普段の生活の中で、忘れていること、勘違いしていること、たくさんありますね。その視点から、子どもたちと一緒に生命の大切さについて考えていこうと思います。

本日は貴重なお話をありがとうございました。全国を飛び回っておられるとのこと、お身体には十分に気をつけて、活動を続けていただきますよう・・・共に頑張っていけたらと思っています。「頑張っ頑張ろうよ！」～詩集も大切に教材として使います。

※写真に写りたくない方を全員の中で挙手を求めるのは、いかがなものか？司会の方、どのようにお考えですか？多くの講演会では「あとでお申し出ください」と司会者が案内していますよ。色々な事情がある方への配慮が足りない！！（50代男性）

鈴木さんらの努力で法改正が実現され良かったと思いますが、なかなか裁判になると被害者側より加害者側よりの判決が出されるのが納得いきません。先日の北海道での海水浴帰りの飲酒運転だったにもかかわらず刑が軽すぎるように思いました。

生命（いのち）のメッセージ展はぜひ見せて欲しいです。その展覧会が又、被害者の方達の励みになっているというのもよくわかりました。（市役所の）1階で開催されているとのこと、見て帰ります。

（70代女性）

自らが犯罪被害者である鈴木さんの悲痛の生の声の訴えを聴くことができ、本当に勉強になりました。自分がいつ加害者になるか、被害者になるかわからない交通事故、飲酒運転は言語道断ですが、常に、公務員として、ドライバーとして、交通ルールや法律を遵守しなければいけないと改めて強く思いました。

最近では、危険ドラッグの使用者により、罪のない人々が事故で亡くなっており、危険運転が厳罰化されても痛ましいことが起きています。

犯罪被害者の人々の人権が守られる社会を目標に、啓発活動をしていかなければいけないですね。

このような場を設けていただき、ありがとうございました。（20代女性）

事件や事故の犠牲になった人のことを思うと胸がしめつけられた。ありふれた日常から、ちょっとしたことから被害にあうまで、あの時こうしておけばの、「たられば」をつい考えてしまいます。

メッセージ事業を教育現場で実施することは、生命の尊さをわかっていただくのに、いい考えだと思いました。生きているものは、毎日を無駄にはいけないと思いました。（30代）

日本は加害者に対する刑が軽すぎる。

1980年代、数年アメリカで仕事（駐在）で、発生する事故・事件で加害者に対する刑は厳しく（刑&罰ともに）納得するもので、日本の現状は、甘すぎるに尽きると思う。（70代男性）

本日初めて講演を聞かせていただきました。

鈴木さんの生命（いのち）のメッセージ展の思いがよくわかった。今後の取組に活かしていきたい。

（30代男性）

ご両親の育て方でとても素敵な（零くん）息子さんだと思いました。名前の命名もとてもすばらしく、このまま成長されていけば立派な青年に成長していた事だろうと思います。

ウチの息子も同じ飲酒ひき逃げで亡くなっているのです、決して人事ではありません。息子さんの無念さ、母親思い、くやしさも、一緒です。

あと加害者を責めるより、自責の念で一杯で今でも犯人に対する感情より、自責の念、家族内での責め合いをしてしまいました。やはり自分を責めるんですね、自分だけではないのだなと思います。

人を殺しておきながら、5年以内に社会に復帰できるのかも許せません。命を奪ったら自分の命も奪われるべきだと思うし、人の命とはそれ位尊く重いし、地球の重さよりも重いのだと思います。

（40代女性）

遺族の方が活動している理由がよくわかった。（40代女性）

自分の生命と同じく大事な子どもの生命が奪われた。しかし、死をもって終わりにさせたくない。不本意ではあるが子どもが生きてきた証を人型ボードに込めて生命（いのち）のメッセージを発信する。きっとこのメッセージは伝わって目には見えないが、数字にも表れないが、自分を含めて多くの人の目を覚ましていくものと思う。自戒を込めて。頑張ってください。（60代男性）

## 生命 (いのち) のメッセージ展・講演会 —飲酒運転の犠牲になった息子の死を無駄にしないために— アンケート用紙

この度は、『講演会 —飲酒運転の犠牲になった息子の死を無駄にしないために—』にご参加いただき、ありがとうございました。今後の事業の参考にさせていただきますので、アンケートのご協力をお願いします。

### ◆ご自身について教えてください

問 1 性別・年齢について

1 男	2 女			
1 10歳代	2 20歳代	3 30歳代	4 40歳代	
5 50歳代	6 60歳代	7 70歳代	8 80歳代以上	

問 2 お住まいについて

1 堺区	2 中区	3 東区	4 西区	5 南区	6 北区	7 美原区
8 堺市外 ( _____ )						

問 3 今回の講演会を何でお知りになりましたか？ (該当するもの全てに○を付けてください)

1 案内チラシ・ポスター (どこで? _____)						
2 広報さかい	3 堺市ホームページ	4 生命 (いのち) のメッセージ展での開催案内				
5 堺市役所庁舎内におけるインフォメーション						
【・庁舎広報モニター ・エレベーターインフォメーション ・館内放送 ・その他 ( _____ )】						
6 知人から聞いた						
7 通りがかり						
8 その他 ( _____ )						

問 4 参加された動機は何ですか？ (該当するもの全て)

1 内容に興味があった	2 講師に興味があった	3 タイトル・演題にひかれた
4 知人に誘われた	4 生命 (いのち) のメッセージ展で関心が高まった	
5 通りがかり	6 その他 ( _____ )	

### ◆堺市における犯罪被害者等支援制度について

問 5 「犯罪被害者支援」という言葉は知っていましたか？

1 はい	2 いいえ
------	-------

問 6 堺市における犯罪被害者等支援条例をはじめとする施策で、次のなかで見聞きしたことがあるものはどれになりますか (該当するもの全て)

1 堺市犯罪被害者等支援条例	2 堺市犯罪被害者等支援の総合相談窓口の設置
3 一時避難住宅の設置	4 犯罪被害者等支援カウンセリング
5 「いのちの大切さを考える講演会」講師派遣事業	
6 その他 ( _____ )	
7 見聞きしたものはなし	

◆講演会について

問7 これまで犯罪被害者支援に関する説明会・講演会に出席したことはありますか？

1 はい	2 いいえ
どのような説明会・講演会に出席されましたか？ ( )	

問8 今回の講演会の感想をお聞かせください。

よ かった	まあよかった	どちらでもない	あまりよくなかった	よくなかった
1	2	3	4	5
(その理由、ご意見、ご感想などをお書きください。)				

問9 個人が特定されない形で、ご意見を市の広報誌、ホームページなどに紹介してもよろしいですか。

1 はい	2 いいえ
------	-------

アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。